

山口七夕会通信 VOL. 14

2012年
4月18日

発行：山口七夕会事務局
(山口市企画経営課内)
山口市亀山町2-1
TEL083-934-2746
FAX083-934-2642

<平成24年度山口七夕会定時総会>

今年度の定時総会を下記の日程で開催します。詳細は後日お知らせしますが、日程を確保ください。

○日時：平成24年7月28日(土) 10:00~14:00 ①定時総会 ②講演会 ③懇親会

○場所：霞が関ビル35階「東海大学校友会館」

○講演講師：福田百合子先生

中原中也記念館名誉館長 山口市生まれ。山口高女から山口女専国語科卒業。山口女子短大助手を経て、関西学院・大学院日本文学研究科を終えて同講師から助教授へ。帰省後1975年、山口女子大学(現山口県立大学)文学部教授及び附属図書館館長を歴任。

1994年、定年退官後、現在の中原中也記念館の館長に。2009年から名誉館長。

著書に「外郎の家」「ふし野川」「心のふるさと散歩」「中原中也を読む(共著)」がある。

○会費：7千円

※例年どおり、山口から渡辺市長、市議会議長ほか市役所幹部も上京される予定です。

目次

- 平成24年度山口七夕会定時総会 1
- 第16回会員交流会を開催しました! 2
- 「山口七夕会ふるさと交流会オフ会」を開催しました! 3
- 山口七夕会の行事予定&編集後記 4

「尾根緑道ウォーク&いこいの湯多摩境店」湯治「」=役員&会員交流懇親会

<参加を希望される方は、4月27日(金)までにお申し込みください。>

=山口市役所から次のものも同封して送らせていただきました。ご確認ください。=

- 「市報やまぐち」(2月、3月、4月1日号) ○ ふるさとやまぐち寄付金パンフレット
- 彩都山口 VOL. 4 ○ おいでませ山口パンフレット
- 「いこいの湯多摩境店」パンフレット

【重要なお知らせ】

◎転居されるご予定のある方は…転居予定日、転居先を任意の様式でかまいませんので、下記までご連絡ください。(市報等の資料が届かなくなってしまう!)

◎退会を希望される方は…退会されるのは残念ですが、任意の様式でかまいませんので、下記までご連絡ください。(会員録の整理などの事務処理に必要となります)

〒753-8650 山口市亀山町2番1号山口市総合政策部企画経営課内
山口七夕会事務局Tel 083-934-2746/FAX 083-934-2642

第16回会員交流会を開催しました！

平成24年2月18日(土)に東海大学校友会館(霞ヶ関ビル35階)において42名の参加で開催しました。

<八木会長/挨拶>

山口七夕会も世田谷区民まつりでの山口七夕ちょうちんの火入れをきっかけに設立されてから13年目の春を迎えました。山口七夕会では、一昨年策定した今後10年の活動計画『山口七夕会2020ビジョン』に基づき、1. ふるさと山口への貢献と交流の拡大、2. 会員拡大(新市域への拡大、全国展開)、3. 女性・若い世代の参画&世代間・地域間交流、を三本柱として、活動を展開しています。おかげさまで、会員数も20代、30代の方々や多くの女性に入会いただき、現在289名に達しています。

さて、昨年は、首都圏では春秋の2回の『会員交流会』、夏の『定時総会』を開催するだけでなく、役員相互の懇親と会員有志との交流を図るために「役員&会員交流会」も3回開催しました。また、ふるさと山口市との交流としては、春と秋に『ふるさと山口探訪ツアー』、春、夏、秋に『ふるさと山口交流会』を開催し、ふるさと山口と首都圏を繋ぐ『人と情報の交流』に努めました。この交流を通じて山口市在住の会員も30名を超えました。さらに今後は、平成の大合併で新市域となった阿知須、秋穂、小郡、徳地、阿東出身の方々にも輪を広げ、さらなる会員の拡大を図っていきたく考えています。

さらに、3年後の平成26年には山口七夕会も設立15周年を迎えます。山口七夕会の目的である、1. 会員相互の親睦を図り、教養を高める。2. 郷土山口市との連絡を密にし、情報交換を行う。3. 郷土山口市の発展に寄与する。を高く掲げ、3カ年の中期活動計画も考えていきたいと思っております。みなさまのご協力をよろしくお願いいたします。

本日の講演は、山口七夕会の幹事で宇部興産常務執行役員の渡邊史信氏に「ドイツとスペイン・・・13.5年の欧州駐在を振り返って」と題してお願いしました。貴重な駐在経験をみなさんと共有できれば嬉しく思います。よろしくお願いいたします。

<11:00~11:45 講演会>

○講演

「ドイツとスペイン・・・13.5年の欧州駐在を振り返って」

○講師:宇部興産 常務執行役員 渡邊史信 氏

(山口七夕会幹事、山口高校79期、大阪大学経済学部卒)



<11:45~12:00 七夕会&関係団体からのお知らせ>



【村田・山口県東京事務所長】



【新会員/池田和典氏】

元・陸上自衛隊山口駐屯地司令
防衛省統合幕僚監部



【村野・防長俱樂部事務局長】



【懇親会の風景】



【森口・東京かなめ会会長】

「山口七夕会ふるさと交流会オフ会」を開催しました！

東日本大震災から一年の3月11日(日)に湯田温泉のプラザホテル寿で「山口七夕会ふるさと交流会オフ会」を開催しました。

◇17:00～17:30 意見交換会

山口七夕会のふるさと山口での今後の活動について語り合っていました。

山口県内の会員数も30名を超えて、「山口県支部」の設立や「ふるさと山口と首都圏の間での人と情報の交流」について今後も検討していくことになりました。



◇17:30～18:00

【講演】「3.11この日に考える山口市の防災能力」

○講師:河内義文(山口七夕会幹事・山口大学講師・工学博士)
＝東日本大震災、紀伊半島豪雨災害に土木学会・地盤工学会現地調査団で参加し、その被害実態を解説するとともに、山口市域に当てはめた場合の問題点などを指摘いただきました。

また、山口市域の防災能力を高めるために使える山口市域が持つ資源に関して提案がありました。＝



◇18:00～20:00 交流懇親会

<参加者名簿>(敬称略)

＝意見交換会のみ＝

- 1 吉田 充宏 山口県議会議員
- 2 濱野 文彦 山口県国民健康保険団体連合会、
照隅クラブ事務局、津軽三味線奏者・一燈
- 3 吉村 計広 山口市役所事務局(総合政策部経営企画課長)

＝交流&懇親会＝

- 1 阿部 公彦 株式会社ヒューモアチーフプランナー
- 2 入江 幸江 山口市議会議員
- 3 岩崎 恭久 中国電力副社長＝欠席
- 4 小笠原 貴芳江 株式会社ヒューモア代表取締役
- 5 国光 文夫 中国電力(株)山口営業所
- 6 児玉 秀文 児玉企画代表(山口Uターン)
- 7 河内 義文 山口七夕会幹事、山口大学講師、
K'sLab・代表取締役
- 8 坂本 強 NPO法人亀山を愛し育てる会理事長、
坂本整形外科・理事長
- 9 佐藤 英仁 (株)佐藤商会 代表取締役
- 10 関 和貴 農業(徳佐Uターン)＝欠席
- 11 林 和彦 三井生命保険株式会社山口支社長
- 12 平田 由美子 ひらた動物病院
- 13 福田 百合子 中原中也記念館名誉館長
- 14 藤野 宣子 ハンチャンピアノ教室
- 15 長尾 敦司 山口市役所事務局
- 16 山縣 正彦 山口七夕会幹事長、東京都庁



<山口七夕会の行事予定>

「尾根緑道ウォーク&いこいの湯多摩境店 湯治」=役員&会員交流懇親会

★5月20日(日)

★いこいの湯多摩境店 (<http://www.ikoinoyu.com/>)

<アクセス>

- (1) 無料送迎バス：①京王相模原線「南大沢駅」13:00→いこいの湯多摩境店
②JR 横浜線「相模原駅」北口12:30→いこいの湯多摩境店

※定員9名を超えた場合は乗車できません。

※駅停留所は一般車両ロータリー内の空いている場所に停車します。

※利用状況により時間に変更になることがあります。

(2) 路線バス：京王線「橋本駅」より、神奈川中央バスにて「多摩車庫行」乗車。「京王多摩境駅」を経由、「多摩境通り北」バス停にて下車。徒歩約5分

(3) 電車&徒歩：京王相模原線「多摩境駅」下車徒歩約20分

<スケジュール>

12:45~13:30 「いこいの湯多摩境店<集合・受付・着替>」

13:30~14:00 「ストレッチ&健康体操【1】」(指導：赤木一恵=ボディケアアドバイザー)

14:00~15:00 「尾根緑道ウォーク&小山内裏公園散策」

15:00~15:30 「ストレッチ&健康体操【2】」(指導：赤木一恵=ボディケアアドバイザー)

15:30~16:30 「入浴」

16:30~18:00 懇親会は「お食事処」にて。(会員の俣野暁美さんが経営されるお店です。)

【参加費】 男性6千円、女性5千円(「ストレッチ&健康体操指導費」含む)

<別途経費>

交通費(電車、バス代)、入浴料900円、ランナーズスパ(3時間)300円

【申込】

参加を希望される方は、4月27日(金)までに「尾根緑道ウォーク&いこいの湯治参加希望」と記入いただいて、「出席者、同伴者の氏名(ふりがな)」を①郵送②メール③FAXにてご連絡ください。参加申し込みされた方には詳細な案内をお送りします。

<山口七夕会 幹事長 山縣正彦>

① 〒190-0161 あきる野市入野 415-19

② メール：yamagata1954@utopia.ocn.ne.jp

③ FAX：042-596-4816

=編集後記=

新年度を迎えました。昨年の定時総会で誕生した「七夕合唱団」、今年もさらにパワーアップしていく予定と聞いています。役員や会員同士の交流の中から、ゴルフや謡曲などの趣味の会の動きも芽生えてきています。

ふるさと山口の会員も30名を超えて、人と情報の交流への期待も高まっています。平成の大合併で大きくなった「山口市」。新市域へ会員の輪を広げるために、今年秋の「ふるさと山口探訪ツアー」は、津和野から長門峡「もみじ祭」の旅を考えています。乞うご期待!

4月18日現在で会員数も291名になりました。さらに会員の輪を広げるために、みなさんのご協力をお願いします。

山口七夕会 幹事長 山縣正彦